

JCHO版病院総合医育成プログラム
JCHO 佐賀中部病院
内科専門研修プログラム

1, 研修施設名

JCHO 佐賀中部病院（専門研修病院）

2, プログラム責任者（氏名、役職）

河島 通博（副院長）

3, プログラムの到達目標

一般内科医として必要な内科全般の知識と技術の習得をさらに進めながら、呼吸器内科及び消化器内科専門領域についての基本的素養を身につけます。

4, プログラムの特徴

一般内科医として必要な内科全般の知識と技術の習得をさらに進めながら、専門領域についての知識を習得できます。また、地域の中核病院として、近隣の医療機関や院内より紹介を受け、幅広い症例に関わることもできる。

5, 研修を行う診療科

呼吸器内科

消化器内科

6, 研修指導医（氏名、所属・役職）

呼吸器内科 河島 通博（呼吸器内科・副院長）

消化器内科 矢野 洋一（消化器内科・統括診療部長）

消化器内科 福森 一太（消化器内科・内科診療部長）

7, 研修期間

研修期間中、基本的に内科に所属し、初診外来や救急外来の担当及び症例検討会等への出席を義務付けます。

8, ローテート例
モデルとなる週間スケジュール
【呼吸器内科】

	月	火	水	木	金
午前	外来	病棟回診	外来	外来	病棟回診
昼					勉強会
午後	気管支鏡	初診・救急外来	気管支鏡	病棟回診	気管支鏡
夕	まとめ	まとめ	まとめ	症例検討会	週間まとめ

【消化器内科】

	月	火	水	木	金
午前	救急外来 上部内視鏡	外来 新患外来 腹部エコー	上部内視鏡	救急外来 上部内視鏡 消化管透視	外来 新患外来 腹部エコー
午後	初診・救急外来 大腸内視鏡	血管造影 PEIT・肝生検・ ラジオ波	血管造影 PEIT・肝 生検・ラジオ 波	初診・救急外来 大腸内視鏡	PEIT・肝生 検・ラジオ波 病棟回診
夕	まとめ	症例検討会	まとめ	まとめ	週間まとめ

9, プログラムで学ぶ内容や特色（診療科ごと）

本プログラムで学ぶ内容は以下の通りです。

「◎」は必須目標、「○」は努力目標とします。

【呼吸器内科】

◎呼吸器疾患の主要症候と身体所見の理解ができる。

◎呼吸器疾患の基礎的検査、手技を修得する。

◎呼吸器疾患の診断・治療を習熟する。

取得手技と経験する疾患は下記のとおりである。

CT ガイド下生検、気管支内視鏡検査（BAL、TBLB、異物処置）、肺癌に対する化学療法 診断と治療[悪性腫瘍：肺癌、アスベスト性胸膜中皮腫 アレルギー性疾患：気管支喘息、過敏性肺炎、薬剤性肺炎 感染症：肺炎、肺結核 慢性閉塞性肺疾患（COPD）：肺気腫、慢性気管支炎 間質性肺炎 睡眠時無呼吸症候群 呼吸不全 気胸]

【消化器内科】

◎消化器疾患の主要症候と身体所見の理解ができる。

◎消化器疾患の基礎的検査、手技を修得する。

◎消化器疾患の診断・治療を習熟する。

取得手技と経験する疾患は下記のとおりである。

消化管造影検査、内視鏡検査、腹部超音波検査、腹部CT検査、腹部MRI検査、腹部血管造影、悪性腫瘍に対する化学療法、診断と治療[逆流性食道炎、食道腫瘍（食道癌ほか）、食道静脈瘤、急性胃炎、慢性胃炎、胃十二指腸潰瘍、胃腫瘍（胃癌ほか）、急性虫垂炎、腸結核、クローン病、潰瘍性大腸炎、大腸腫瘍（大腸癌ほか）、過敏性腸症候群、虚血性大腸炎、腸閉塞、急性肝炎、慢性肝炎、肝硬変、自己免疫性肝炎、原発性胆汁性肝硬変、アルコール性肝障害、薬物性肝障害、脂肪肝、肝膿瘍、肝腫瘍（肝癌ほか）、胆石症、胆道感染症、胆嚢腫瘍（胆嚢癌ほか）、急性膵炎、慢性膵炎、膵腫瘍（膵癌ほか）]

【内科救急】

◎救急外来患者のBLS，ACLSを含む初期的治療を習熟する。

◎必要な専門家を的確に判断し、迅速に専門医への引継ぎを行うことができる。

【感染症】

◎代表的な病原体と抗微生物薬を理解し、使い分けができる。

◎抗菌薬適正使用を理解し、推進できる。

○ICTとして活動できるレベルにまで習熟できる。

【その他】

○下記の資格のうち、希望する者の取得を目指す。

- ・内科学会認定医・総合内科専門医
- ・呼吸器専門医
- ・日本消化器病学会消化器病専門医
- ・日本消化器内視鏡学会専門医
- ・日本肝臓学会肝臓専門医

10, その他